

説明名人になろう!

泉佐野市立末広小学校

教科 国語 単元名 アップとルーズで伝える

単元でつけたい力

(教科等でつけたい力)

- ・全体と中心など情報と情報の関係を捉えられる。
- ・複数の情報から傾向、変化を捉え、共通点や相違点を見いだすことができる。

(学校図書館等の活用でつけたい力)

- ・自分の考えや意見を壁新聞やポスター、リーフレット、スライド等で相手を意識して表現できる。
- ・考えに対する理由や事例(調べたこと)をつなげられる。

本単元で育む学びスキルと学校図書館活用スキル

C-STEP2, D-STEP2 G-STEP2, J-STEP2

該当番号の詳細内容は 「大阪府情報活用能力 ステップシート」から確認できます。



単元における学習の展開(全9時間) (学校図書館等を活用した時間に☆印)

第1次 (2時間)	○学習の見通しをもち、単元のめあてを確認し、学習計画を立てる。 ・「思いやりのデザイン」を読み、大体の内容を捉える。 ・筆者の考えを捉えて自分の考えをもつ。	
第2次(4時間)	○「アップとルーズで伝える」の読み取りをする。 ・文章構成を確かめ、段落と写真の対応関係を考える。 ・筆者の考えが書かれた文章を見つけ、筆者の考えの伝え方をつかむ。 ・それぞれの段落どうしの関係を捉える。 ・「アップ」と「ルーズ」をどのように対比しながら説明しているのかを捉える。	
第3次(3時間)	 ○学んだことを生かしてテーマにあった記事をつくる。(☆) ・テーマから自分で選び、「アップ」と「ルーズ」の写真からわかることを交流する。(本時) ・写真にあった見出しをつけたり、文章を書いたりしていく。 ・自分の書いた文章を発表し、単元を振り返る。 	

本時のねらい

- ・理由や事例などを挙げながら相手に伝わるように話す。
- ・写真からわかることを話し合い、考えを深める。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用及び言語能力の育成 のためのポイント・指導上の留意点
導入 (10分)	 かあてを確認する。 写真からわかることを話し合う。 	・児童がイメージしやすいように具体例を出す。
展開 (30分)	 2. ペア学習 ・同じテーマを選んだ児童と交流し「アップ」「ルーズ」それぞれの写真からわかることを交流しメモをする。 3. 全体交流 ・テーマの写真から自分たちが気づいたことを 交流する。 	・テーマ別に話し合えるように誰がどのテーマを選んだのかを確認できるようにする。 んだのかを確認できるようにする。 ペアになり、初見の写真からアップとルーズのわかる ことを話し合う。さらに、ペアを数回変えて交流す ることで考えを広げられるようにする。 ・写真と文章のイメージが言えるようにする。
まとめ (5分)	4. ふりかえり コミュータが トシャース コマークが ある。	・いろんな人と話をして、自分が新しく発見したことや深まったことを書くようにする。

授業者の声~参考にしてほしいポイント~

- ・説明文の読解用ワークシートを使うことで、説明文の読み方を学ぶことができ、叙述に基づいた活発な交流が 見られた。
- ・4 月から交流する場をたくさん設けてきた。この単元では特に、叙述に基づいて話すことやペア交流を繰り返し、考えを広げていくことに重きを置いて取り組んだ。その結果、交流することの楽しさ、考えが広がることのよさを 実感している様子が見られた。
- ・クロムブックや図鑑・学校図書館資料を使用することで、カラーで写真を見ることができ、1 つの画面を二人で見合いながら話す姿が見られた。



同じテーマで記事を書く児童どうしでアップとルーズ の二つの写真からわかることを話し合う様子。